

# 月 報 (2012 年 4 月)

提出日 2012 年 5 月 7 日

国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 第7回東アジア教員養成国際シンポジウムに向けた準備を進める。	具体的な行動目標 左記シンポジウムの開催通知(第1号)を完成させる。
(2) 東京学芸大学の国際化のポリシーを検討する。	具体的な行動目標 本学に適した国際化の在り方について具体的に検討する。
実施内容	
<p>(1) について</p> <p><b>【東アジア教員養成国際コンソーシアム事業実施部会審議事項】</b></p> <p>本学は村松泰子学長のリーダーシップのもと、11月3日(土)・4日(日)にガーデンシティ品川において第7回東アジア教員養成国際シンポジウムを開催する予定である。国際戦略推進本部では開催通知(第1号)を5月中旬までに発送するために、シンポジウムの趣旨やプログラムについて検討を重ねた。</p> <p>文部科学省が公募するグローバル人材育成推進事業と大学の世界展開力強化事業(ASEAN 諸国等との大学間交流形成支援)への応募について検討を行った。</p> <p>(2) について</p> <p>前年度の活動を振り返り、本学の国際化の重点について検討した。また国の留学生政策の変化などについても理解を深め、本学の国際化に関連して数値目標も含め、詳しく検討した。</p>	
成果	
<p>(1) について</p> <p>東アジア教員養成国際コンソーシアム事業実施部会委員と国際課職員の協力により、開催通知(第1号)の素案を完成させた。</p> <p>(2) について</p> <p>東京学芸大学は教員養成系大学として教育実習などにより、長期の留学が難しい制度設計にある。</p> <p>本学の国際化の重点を1週間から10日程度の短期の留学にうつし、そうしたプログラムの開発に力を注ぐことを本部会議において委員と共有した。</p> <p><b>【国際交流委員会審議事項】</b></p> <p>本学の学生が参加しやすい3か月未満の海外留学をセレクトしたパンフレット(国際交流委員会認定短期留学募集要項)を作製した。</p>	
5月の予定	
シンポジウムの開催通知(第1号)を発送する	